

特別賞

株式会社堀場製作所

1 企業の概要

HORIBA

HORIBAは、世界29の国と地域に50のグループ会社を持ち、約8,800名がグローバルに事業を展開する分析・計測システムのリーディングカンパニーです。「エネルギー・環境」「バイオ・ヘルスケア」「先端材料・半導体」の3つのフィールドで、「はかる」技術を展開しています。社は「おもしろおかしく」には、人生の最も活動的な時期を費やす仕事にプライドとチャレンジ・マインドを持ち、エキサイティングに取り組むことによって人生の満足度を高め、よりおもしろおかしく過ごしたいというおもしろが込められています。

2 健(検)診の受診率

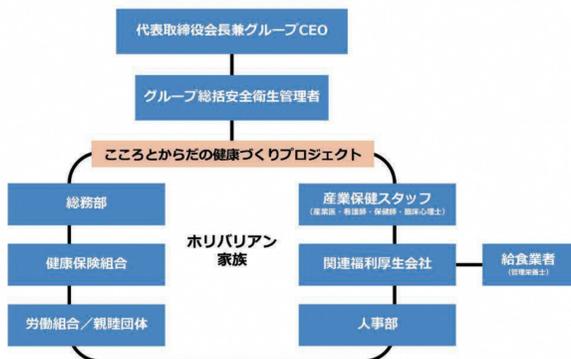
【2023年】

- 定期健康診断受診率 …………… 100%
- 胃がん検診受診率 …………… 63.1%
- 大腸がん検診受診率 …………… 91.1%
- 乳がん検診受診率 …………… 76.6%
- 子宮がん検診受診率 …………… 62.4%

3 当社の健康経営への取組み事例

2012年5月に、経営トップより発出された「こころとからだの健康づくり宣言」の下、健康経営に取り組んできました。組織横断的なプロジェクトである「こころとからだの健康づくりプロジェクト」を立ち上げて、従業員と家族の心身の健康維持・増進の諸施策を考え、推進しています。

- ① 食を通じて健康を考える給食委員会の活動
- ② 一人ひとりが自らの心身の健康をテーマに活動するヘルスアップチャレンジ
- ③ 組織や世代を越えてコミュニケーションの機会を創出するHORIBA Blueberry Farm “Joy & Fun”の運営



「こころとからだの健康づくりプロジェクト」により、従業員と家族の心身の健康維持・増進の諸施策を

ヘルスアップチャレンジ2024

～こころもからだもパワーアップ！健康の維持・増進を図ろう！～

●ヘルスアップチャレンジのロゴ紹介●



2011年から、生活習慣の見直しと改善のきっかけづくりを目的に、全社活動である「ヘルスアップ



ブルーベリーファームにおける農作業体験イベント

4 働き手の変化

社会の変化のスピードは速く、働く人々の価値観も変化する中で、多様性を大事にしながら、一人ひとりの能力を存分に発揮できる舞台づくりを、経営の最優先事項として取り組む必要があります。社会の持続可能性にホリバリアン*が率先して取り組み、貢献していくことこそ我々の企業活動の価値があることを強く認識しています。

*HORIBAで働くすべての人を同じファミリーであると考え、ホリバリアンという愛称で呼んでいます。

5 経営者の所感

HORIBAの企業文化や独自の考え方に基づいて、心身の健康増進活動を推進し、ホリバリアン一人ひとりが積極的にセルフケアを行い、能力を最大限に引き出せる環境を整えます。それが、企業価値の向上と中長期経営計画MLMAP2028の達成、個々人の仕事や人生における「Joy and Fun for All」につながるものと信じています。

こころとからだの健康づくりプロジェクト オーナー
執行役員 管理本部長 山下 泰生



6 今後の取組

喫煙対策・禁煙支援を重点取組テーマとして、目標を

現在の喫煙率：15.7%

- 【短期目標(2025年)】
喫煙率15.0%以下、禁煙者24人
- 【中期目標(2028年)】
喫煙率13.5%以下
- 【長期目標(2032年)】
喫煙率12.0%以下
(健康日本21(第三次)の目標値)

